

科目名	技術科学表現演習 I Technical Japanese Expression I			担当教員	十河 宏行		
学年	3年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	1
分野	専門	授業形態	講義	科目番号	13133012	単位区分	履修単位
学習目標	1. 技術者に求められる論理的・客観的な表現力を講義と演習により身につける						
進め方	1. プリントを中心に講義を行い、演習問題を解くことで理解を深める						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	0. 全体ガイダンス (1) 1. グラフの書き方 (3) 2. 文章作成の基本ルール (3) (1)初級編 ----- 〔前期中間試験〕(1)			<ul style="list-style-type: none"> 技術系のグラフの作成ができる 漢字とひらがなの基本的な使い分けができる 使用する漢字を辞書で確認できる D(1)			
	試験答案の返却および解説 (1) 2. 文章作成の基本ルール (3) (2)中級編 3. 文章作成技術 (3) (1)接続詞 (2)文末表現 (3)短文と長文 (4)図番の位置 (5)同一単語の近接障害 (6)悪文例			<ul style="list-style-type: none"> 参考書等を利用して、初歩的な技術文章を作成できる D(1)			
	前期末試験			D(1)			
	試験答案の返却および解説 (1) 4. 実験レポートの書き方 (6) (1)構成 (2)実験方法 (3)実験結果と考察 (4)結論 (5)参考文献 ----- 〔後期中間試験〕(1)			<ul style="list-style-type: none"> 実験レポートの基本構成について、参考書を用いて概説できる D(1)			
	試験答案の返却および解説 (1) 5. 図の作成法 (3) (1)図の種類と作成手順 (2)基本形態 (3)作図力学 6. 表の作成法 (3) (1)基本体裁 (2)表の種類			<ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトを利用して、基本的な図表の作成ができる D(1)			
	後期末試験			D(1)			
試験答案の返却および解説 (1)							
評価方法	・4回の定期試験と授業中に実施した演習問題を総合して、学習到達目標を満たしているかを判定する。						
履修要件	特になし						
関連科目	創造機械電子 基礎実験実習ⅡⅢ(2,3年) → 技術科学表現演習Ⅰ → 技術科学表現演習Ⅱ(4年) 機械電子工学実験Ⅰ(4年)						
教材	教科書：塚本真也 「知的な科学・技術文章の徹底演習」 コロナ社 ISBN 978-4-339-07784-1						
備考							